広島市委託事業

広島市西区 認知症 初期集中支援チーム（オレンジ支援チーム）

医療・介護の認知症専門チームが認知症の早期対応をお手伝いします。
まずはお住まいの地区の地域包括支援センターへご相談ください（裏面参照）。

認知症初期集中支援チームとは？

認知症サポート医、医療・介護の専門職（看護師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士等）で構成する認知症の支援チームです。

どんなことをしてくれるの？

認知症の方や、その疑いのある方、ご家族を訪問し、認知症についての困りごとや心配なことを確認させていただきます。
その上で、適切な医療や介護サービス利用につなげるための初期支援を集中的に行います（最長6か月）。また、症状に合った対応のアドバイスなども行います。

認知症初期集中支援の対象者の基準

40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で、以下の**ア**、**イ**のいずれかに該当。

ア 医療サービス、介護サービスを受けていない、または中断している方で以下のいずれかに該当

①認知症疾患の臨床診断を受けていない
②継続的な医療サービスを受けていない
③適切な介護保険サービスに結び付いてない
④診断されたが介護サービスが中断している

イ 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している

対象となる方

40歳以上で自宅（西区）で生活をしており、認知症の症状などでお困りの方です。例えば…

- 介護サービスを利用したいが、どうしたらいいか分からない
- 認知症の治療を始めてもらいたいが、本人が受診を拒否している
- 認知症の症状が強くて、対応に困っている

広島市認知症初期集中支援推進事業

広島市では、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的に、「認知症初期集中支援チーム」の配置を進めています。（東区と西区に設置済）

一般社団法人 広島市西区医師会
広島市西区福島町2丁目24-1 西区厚生部・西区地域福祉センター内